

防テクP F
活用事例ご紹介
～埼玉県上里町～

1. 事例概要

・避難所ガイドアプリ等を活用した防災情報の伝達手段多重化対策

インターネットやメールの利用が難しい高齢者の方など、広報塔以外では情報を取得できない方へ防災情報を伝達することを目的に、防災行政無線の放送の同じ音声情報を届ける技術・サービスを導入。

2. 導入ニーズ：防災情報の伝達手段多重化対策

②ニーズの背景

- 町では、防災行政無線デジタル化改修による音達範囲の向上を見込み、広報塔の集約化（59局→36局）を図った。
- 一方で広報塔集約化による「無線が聞こえない」地域が増加した。町が発令する避難情報等の放送を、屋内でも確実に享受することができる仕組みを構築したい。

③防テクPF活用理由

情報伝達手段の多重化を図るため、防災行政無線を補完する新たなシステムやアプリ等の導入が必要と考えている中、どのような手法があるのか、多くの情報を収集したかったため。

3. 防テクPF活用状況

①伝達手段多重化の検討スケジュール

● 令和元年度

✓ 令和元年東日本台風を契機に、区長会からの要望書および議会での一般質問により戸別受信機の整備を検討（令和2年度に有償貸与を実施したが、応募無し）

✓ 町では、令和元年東日本台風によるダムの緊急放流の可能性を踏まえ、防災行政無線にて避難指示を発令したが、雨や風により放送が聞こえないという声があったため。
（町内被害は住宅被害2棟2世帯4人だったとのこと）

● 令和2年度：防災行政無線デジタル化改修とあわせ電話応答サービス回線を拡充。

● 令和3年度：平成30年～令和2年に実施した防災行政無線（デジタル化）整備工事による広報塔集約後、「放送が聞こえない」声が増加。

3. 防テクPF活用状況

②防テクPFの活用

- 令和3年度：防テクPF登録。
- 令和4年度：防テクPFセミナーの活用。
 - ✓ 防テクPF第五回マッチングセミナー・個別相談会に伝達手段多重化ニーズをあげ、当日オンライン参加。個別相談会では4社と面談。個別相談の内容を踏まえ、参加業者の内一社である(株)ミライエへ詳細を伺うこととなった。
- 令和5年度：補正予算措置、事業化、運用開始。
 - ✓ 予算化にあたっては事業の必要性等が問われることとなるため、サービスの必要性・有効性を整理した。令和4年1～2月に「防災行政無線が聞こえにくい」との意見をいただいていた住民を含めた約30人とシステムの実証実験を実施。
 - ✓ 実験後アンケートでほぼ全員が音声の明瞭度・操作性・災害時の有効性・導入希望の項目すべてに丸をつけていて、好評であった。この事実を踏まえ、「防災行政無線が聞こえない」という課題に対する当該サービスの必要性、有効性等を整理した。

3. 防テクPF活用状況

③(株)ミライエとの折衝状況

- どの家にもあり、誰もが（高齢者層も）使い慣れた固定電話等を使って、防災行政無線の放送と同じ音声情報を届ける仕組みを知った。
- 町民に新たな負担（機器の購入、通信料等）が発生しない、今あるものを使う、また、肉声が届けられる仕組みであることが、導入の決め手となった。
- 全国瞬時警報システム（Jアラート）との連携が可能であることも魅力の一つ。
- また費用は「防災行政無線が聞こえない」という課題に対するサービスとして納得のできるレベルであった。

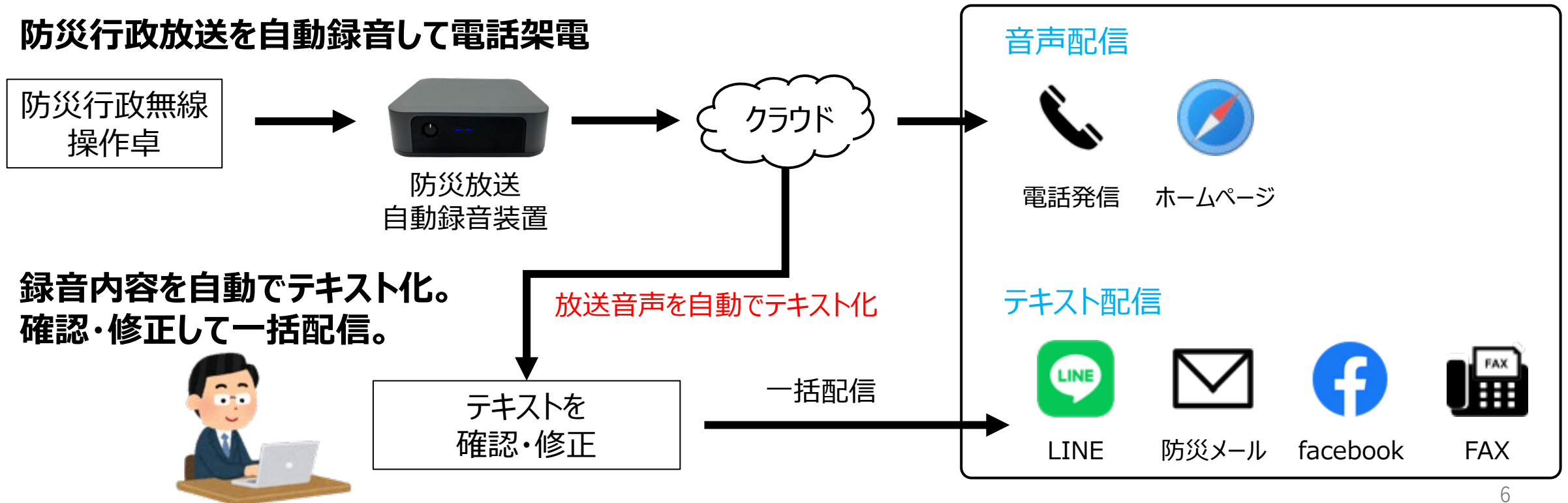
（他社との折衝状況）

- 提案を受け、実証実験まで実施したものの、サービス内容（登録者の避難行動の把握）と多重化の主目的（情報を入手できない方をできるだけ少なくすること、肉声による音声情報を届けられること）に相違があったことや、相当な費用も想定されたことから、本システム導入までには至らなかった。

4. 導入技術の概要

- 防災行政無線により放送された緊急情報等（肉声）を自動録音し、録音完了後、登録された電話番号に架電を開始。
- 架電以外でもテキスト情報の発信もでき、自動録音された情報が自動でテキスト化され、防災情報メール、LINE、町HP、FAX等を選択し一括配信も可能。

防災行政放送を自動録音して電話架電



上里町の防テクPF活用事例 ～導入後の状況～

5. 導入後－導入した技術、サービスの活用状況

- 令和6年3月に運用開始以降、避難を要するような災害の発生は無いため稼働実績は無いものの、**高齢者を中心に現在約80名の登録あり。**
- ✓ 戸別受信機の整備（令和2年度に有償貸与を実施したが、応募無し）から前進しているという評価。
- ✓ 登録数が多いければよいということでは無く、必要な方に利用いただくことを考えている。**必要としている方にどれだけ登録いただいているかの把握は今後の課題。**
- **インターネットやメールの利用が難しい高齢者の方からの「無線が聞こえない」声に対して、有用な案内（屋内で確実に防災情報を受け取るための方法）が可能になった。**
- 今後は全国瞬時警報システム（Jアラート）による全国一斉情報伝達試験にあわせた試験配信を実施予定。
- ✓ 試験配信の趣旨は、サービスの周知及び発信者や受信者双方の訓練等の取組として実施するもの。Jアラートについても緊急情報であるため、伝達したい内容の一つ。

防テクPFの活用により、以下のメリットを得られた。

- ① **防テクPF個別相談会を通じて複数社より情報収集できた。**
- ② システムの**実証実験を行い、当該サービスの必要性、有効性等を整理のうえ、予算確保を円滑に行うことが出来た。**
- ③ **情報収集をもとに最適なシステムを導入できた。**
- ④ **高齢者中心に登録が増え、今後の災害対応強化に期待。**

➤ **防テクPFによって町の長年の課題を解決し、災害対応の効率化が進んだ**

株式会社ミライエ 防災情報伝達ソリューション ご紹介

2024年11月13日
株式会社ミライエ

会社案内

株式会社ミライエは、クラウドシステムの開発会社です。
主に自治体様向けにクラウドサービスを開発・提供しています。

■ デジタル庁様

- IT 公共調達改革のためのカタログサイト構築のための要件等の整理 (令和5年度)

■ 静岡県浜松市様

- オープンデータプラットフォーム (令和2年度)
- LINEによる行政手続案内システム (令和2年度)
- LINEによる連絡ごみ回収申込システム (令和2年度)

■ インターネットを活用した防災情報配信システム

- 上里町様 防災情報配信システム導入委託 (令和5年度)
- 目黒区様 防災行政無線音声自動応答サービス (令和5年度)
- 平塚市様 災害情報配信システム (令和5年度)
- 相模原市様 テレホンサービス構築・運用サービス (令和4年度)
- 伊勢原市様 防災情報一括配信システム構築・運用 (令和3年度)
- 浜松市様 LINE配信システム (令和2年度)

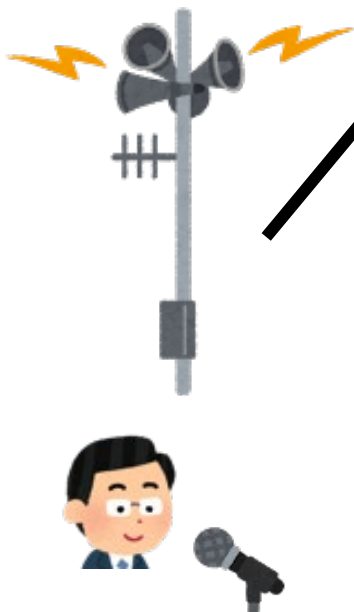
商号	株式会社ミライエ
所在地	東京都品川区東品川4丁目1番16号
電話番号	03-3472-3223
FAX番号	03-5715-3532
代表者	代表取締役会長 寺井 一郎 代表取締役社長 小幡 進 取締役 河野 道直 監査役 村田 政義
創立	2019年4月3日
資本金	5,000,000円
取引銀行	みずほ銀行
株主	三愛電子工業株式会社
主要取引先	浜松市、デジタル庁、伊勢原市、目黒区、日本郵便株式会社、TOKAIコミュニケーションズ株式会社、アマゾンジャパン合同会社、株式会社Gakken、横浜通信機株式会社、三愛電子工業株式会社、行政システム株式会社

ミライエの防災情報一括配信システム

「防災情報を、少人数で、早く、間違いなく配信する」ためのシステムです。
防災行政放送を録音して、自動で文字起こしし、多媒体に一括配信できることが特徴です。

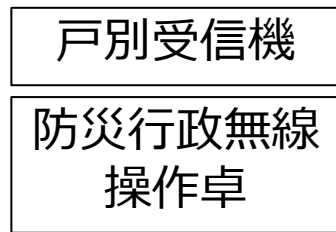
既設

- ① 防災行政無線で放送

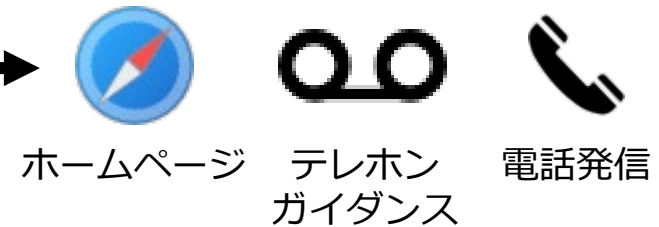


本システム

- ② 防災行政放送を自動録音・文字起こし



音声配信



- ③ 職員様が文字起こしを確認修正して、多媒体へ一括配信

パソコン
スマートフォン



文字起こしを
確認・修正

AIが放送音声を
自動で文字起こし

テキスト配信



一括配信
翻訳

防災行政放送音声の自動文字起こし例



「自動録音装置」を戸別受信機 または 防災行政無線親卓に音声ケーブルで接続。防災行政無線の放送後、1～2分で文字起こし結果が管理画面に反映されます。

音声放送録音データ (1分22秒) (簡易表示)

肉声放送からの実際の文字起こし例

音声認識結果

〇〇町より連絡いたします 今夜も断続的に 強い雨が降る見込みです これまでの雨により 土砂災害の可能性が高くなっています 〇〇コミュニティセンターに 避難所を開設していますので 安全第一でご利用ください ゲリラ豪雨が発生した場合は 自宅2階など安全確保を 行ってください

ホームページ用に編集する

 多媒体に配信する

電話で一括架電する

↑
このボタンから多媒体への配信画面へ移動

多媒体への 配信文の作成例

配信したい媒体を
選択します。

自動文字起こしの結果を
確認、修正の上配信します。

配信メディア

全選択 | 全解除

<input checked="" type="checkbox"/>  緊急速報メール	<input checked="" type="checkbox"/>  メール	<input checked="" type="checkbox"/>  LINE	<input checked="" type="checkbox"/>  ツイッター	<input checked="" type="checkbox"/>  facebook
<input checked="" type="checkbox"/>  ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/>  電話(自動応答)	<input type="checkbox"/>  電話(発信)	<input checked="" type="checkbox"/>  SMS	<input checked="" type="checkbox"/>  FAX

件名 *

10/17 20:13 防災行政無線の放送

件名を入力します。(255文字以内)

本文 (表示用) *

〇〇町より連絡いたします。今夜も断続的に強い雨が降る見込みです。これまでの雨により、土砂災害の可能性が高くなっています。〇〇コミュニティセンターに、避難所を開設していますので、安全第一でご利用ください。ゲリラ豪雨が発生した場合は、自宅2階など安全確保を行ってください。

ホームページ、facebook、FAX、SMS、LINE、メール、スマスピ、ツイッター、メール用の本文を入力します。(約136文字/600文字)

配信状況の 確認画面例

各媒体に一括で
配信されます。

10/17 20:13 防災行政無線の放送 (簡易表示)

〇〇町より連絡いたします。今夜も断続的に強い雨が降る見込みです。これまでの雨により、土砂災害の可能性が高くなっています。〇〇コミュニティセンターに、避難所を開設していますので、安全第一でご利用ください。ゲリラ豪雨が発生した場合は、自宅2階など安全確保を行ってください。

配信中 お知らせを配信しています。



メール [詳細](#)

4

全4件中 成功4件(100%) 失敗0件(0%)



LINE

100% 送信完了(19:56:30)



ツイッター [確認](#)

100% 送信完了(19:56:23)



facebook [確認](#)

100% 送信完了(19:56:27)



ホームページ [確認](#)

公開中



電話(自動応答) 050-3204-2568

配信中

再生0回



SMS [詳細](#)

1

全1件中 成功1件(100%) 失敗0件(0%)



FAX [詳細](#)

1

全1件中 成功1件(100%) 失敗0件(0%)



緊急速報メール [配信確認画面](#)

ドコモ

100% 配信完了(19:56:14)

KDDI

100% 配信完了(19:56:17)

ソフトバンク

100% 配信完了(19:56:19)

楽天

100% 配信完了(19:56:21)

ホームページへの掲載例（多言語）

News from Mirai City

日本語

English

中文（简体）

中文（繁體）

한국어

Español

Português

ไทย

Tiếng Việt

Tagalog

नेपाली

Bahasa Indonesia

தமிழ்

हिन्दी

2024-11-06 19:56

English Translated by DeepL

10/1720:13 Disaster Prevention and Administration Radio Broadcast

This is a message from ○○-cho. Intermittent heavy rain is expected to continue Tonight. Due to the rain so far, the possibility of a Landslide is high. We have set up an evacuation center at the ○○ Community Center, so please use it with safety first. In the event of a guerrilla downpour, please secure your safety on the second floor of your home.

▶ 0:00 / 0:22 ———▶ 🔊 ⋮

Original

○○町より連絡いたします。今夜も断続的に強い雨が降る見込みです。これまでの雨により、土砂災害の可能性が高くなっています。○○コミュニティセンターに、避難所を開設していますので、安全第一でご利用ください。ゲリラ豪雨が発生した場合は、自宅2階など安全確保を行ってください。

ホームページには
13カ国に自動翻訳して
掲載できます。

まとめ

- 株式会社ミライエは、「防災情報を、少人数で、早く、間違いなく配信する」ためのシステムをご提供しています。
- 職員様は、まず既設の「防災行政無線」で放送します。その後パソコンやスマートフォンから本システムにアクセス。「放送音声の自動文字起こし」を確認・修正の上、多媒体に一括配信できます。
- 価格もお求めになりやすいので、ぜひお問い合わせください。

株式会社ミライエ
担当：小幡（オバタ）
03-3472-3223
obata@mir-ai.co.jp